

愛媛県南予地域におけるイネカメムシのひこばえの発生状況

1. 目的

イネカメムシは近年増加傾向であり、愛媛県南予地域においては主要な発生種となりつつある。本種はイネを選好し、出穂開花期前後に飛来するが、2023年の調査では、ひこばえでも出穂開花期頃に本虫が確認された。ひこばえは防除対象とされず、登熟が進むまで放置された場合、増殖源となっている可能性があるため、その実態について明らかにする。

2. 調査方法

1) 調査地点

西予市、宇和島市、愛南町

※宇和島市、愛南町は早期栽培、西予市は早植え・短期栽培主体

2) 調査時期

2024年9月～11月

3) 対象圃場

ひこばえが、傾穂期以降の生育ステージとなっている圃場

4) 調査項目

捕虫網20回すくいとり成幼虫数

3. 結果の概要

- 1) 9月、10月は捕獲されたが、11月は捕獲されなかった。
- 2) 捕獲された圃場数は、9月は10圃場中3圃場、10月は10圃場中2圃場であった。
- 3) 西予市、宇和島市で捕獲されたが、愛南町では捕獲されなかった。
- 4) 成虫の他、幼虫も捕獲され、幼虫は齢期の進んだものが主体で、若齢幼虫は捕獲されなかった。
- 5) 除草剤で枯死した圃場、耕起後の圃場では捕獲されなかった。
- 6) イネカメムシ以外の斑点米カメムシ類も捕獲された。
- 7) 以上のことから、水稻収穫後のひこばえは、登熟が進むまで放置された場合、イネカメムシの増殖要因となっている可能性がある。
一方、除草剤や耕起を行った圃場では捕獲されず、収穫後速やかにこれらの作業を行えば発生を抑制できる可能性が示された。

表1 ひこばえでのイネカメムシ捕獲虫数（20回掘い取り）

調査月日	市町	捕獲虫数（20回すくい取）						備考
		成虫	5 齢	4 齢	3 齢	2 齢	1 齢	
（2024年調査）								
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫20頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫30頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫50頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫3頭
9月30日	愛南町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫4頭
9月30日	宇和島市	2	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫2頭
9月30日	宇和島市	3	1	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫5頭
9月30日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫2頭
9月30日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫16頭
9月30日	宇和島市	0	2	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫18頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫30頭
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫10頭
10月16日	鬼北町	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫8頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成虫1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ成幼虫4頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	
10月16日	西予市	1	0	0	0	0	0	
10月16日	西予市	0	1	0	0	0	0	
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	ミミアカメシ幼虫2頭
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	
11月7日	西予市	0	0	0	0	0	0	
11月7日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
11月7日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
11月7日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	除草剤処理済み
（参考：2023年調査）								
9月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	クモリカメシ成虫1頭、ホリカメシ成虫1頭
9月20日	宇和島市	1	0	0	0	0	0	アスシ [*] ガミカメシ成虫1
9月26日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	アスシ [*] ガミカメシ成虫4、幼虫5頭
9月26日	宇和島市	2	28	8	3	0	0	クモリカメシ成幼虫6頭、ミミアカメシ成幼虫5頭、※
10月3日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	耕起済み
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	アスシ [*] ガミカメシ成虫1頭、シラカメシ成虫1頭
10月11日	愛南町	0	0	0	0	0	0	クモリカメシ成虫2頭、ホリカメシ成虫1頭、アスシ [*] ガミカメシ1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	ホリカメシ成虫1頭
10月16日	宇和島市	0	0	0	0	0	0	除草剤により枯死。

※隣接普通期水稻では、8/24イカメシ18頭、9/26イカメシ0頭、畦畔雑草ではイカメシ0頭